

分類	番号	ご意見・ご質問・ご要望等	回答
騒音・振動について	1	騒音・振動が生じる作業想定について	工事作業全般において、少なからず騒音・振動が生じます。特に騒音・振動の発生が想定される作業としては、柱状改良工事及び防球ネット支柱設置工事を予定しています。
	2	騒音・振動に関する基準について	法律及び条例において、騒音は85db、振動は75dbと基準が設けられています。本工事においては、騒音振動計を設置して管理してまいります。
	3	杭工事における振動・騒音について	本工事においては、建物の杭工事実施は想定しておりませんが、類似作業として防球ネット支柱設置工事を行います。支柱設置作業時は、事前にアースオーガーで回転削孔後に鋼管杭を設置する工法を採用することで振動・騒音の低減を図ります。
安全対策・作業方法について	4	作業日及び作業時間について	建設業における働き方改革に則り、本工事は原則週休2日で発注しております。しかし、警察署からの指示や学校が休校でないとできない作業、工事の進捗上やむを得ない場合は土曜日や夜間作業をする場合がございます。その際には、週間予定表や周知文の配布をさせていただきます。
	5	早朝における搬出入作業の実施想定について	大型重機が現場入場するにあたり警察署の指導のもと早朝や夜間に搬出入を行う可能性があります。実施が見込まれる場合は、週間予定表に記載することで事前周知させていただきます。
	6	小学校低学年の児童たちは不規則な行動をしたり、工事車両に近づく可能性があります。工事車両の搬出入に関して、複合施設前の通りに誘導員の増員等の検討をしていたらいいのでしょうか？	原則としては、搬出入口付近に誘導員を配置することとします。ただし、歩道の封鎖等の特別な状況が生じる場合は、学校と連携しながら、誘導員を適宜増員することで、児童や歩行者様の安全を優先し、事故の無いように工事を行ってまいります。